

R5 開始

03

# はなまきし 花巻市（岩手県）

～主な品目～  
水稲

## 実施体制

花巻市、岩手県、JA花巻、農業者 ※R6.5.9現在

## 面積情報

有機農業取組面積：12ha 耕地面積に占める割合：0.1%

（令和3年度時点）



## 1 成果目標

有機農業の取組面積の拡大（水稲） R4年度 7.7ha → R10年度 15ha

有機農業に取り組む農業者数の増加 R4年度 12人 → R10年度 14人

## 2 有機農業を拡大していく上での課題

有機農産物のまとまった販路が確立されていないため、農業者がそれぞれ販路を開拓し販売を行っている。  
また、市内消費者の有機農産物への理解が低いため、消費拡大のため周知を図る必要がある。

## 拡大をはばむ雑草の紹介

雑草全般

【対策】

- ・ 除草には自作のチェーン除草機を使用している。
- ・ 田植え後、稲ごと土の表面をかき混ぜて雑草の芽を土から剥ぎ取る。

## 3 課題に対する取組のポイント・成果

市内消費者に対し有機農産物の理解に繋がる事業を実施し、消費拡大や農業者数の増加、栽培面積の拡大を図った。

【取組による定量的な成果】

有機農業に取り組む農業者数の増加、栽培面積の拡大

【取組による定量的な成果】

有機農業者数 R4：12人 → R5：14人

## ポイントとなる導入技術

- ・ 資材（牡蠣殻）を投入し、土壌分析をもとに不足している成分を計算し散布する。
- ・ 米ぬかを田に撒いて、稲の生長に協力してくれる菌を増やす。

## 4 主な取組内容

### ①生産

- ・ 農業経営体の協力により、水田用自動抑草ロボットによる水田除草の省力化技術の実演会を開催。
- ・ 効果が確認できたことから、来年度、実演会に協力した農業経営体において水田用自動抑草ロボットを増台予定。

### ②加工・流通

- ・ 有機野菜を使用した加工商品や有機野菜の流通について、好きな時に手に取り身近に感じられるよう、販路や流通経路の拡大を図る。（今後実施予定）

### ③消費

- ・ 市民の有機農業に対する理解を深め、消費拡大に繋げる講演会を開催。
- ・ 有機野菜の販売イベントを開催し、有機野菜に対する理解の醸成を図る。



▲水田用自動抑草ロボット実演会の様子



▲有機野菜販売イベントに出店